

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	経営組織論 I	
科目基礎情報							
科目番号	0076			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	経営情報学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	なし						
担当教員	松野 成悟						
到達目標							
(1) 組織論における基礎事項を理解することができる。 (2) 企業間関係の理論と特徴を説明できる。 (3) 企業組織に関する今日的な状況を考察し課題を論じることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安 (可)		未到達レベルの目安
評価項目1	組織論における基礎事項を理解することができる。 8割以上		組織論における基礎事項を理解することができる。 7割以上		組織論における基礎事項を理解することができる。 6割以上		組織論における基礎事項を理解することができない。 6割未満
評価項目2	企業間関係の理論と特徴を説明できる。 8割以上		企業間関係の理論と特徴を説明できる。 7割以上		企業間関係の理論と特徴を説明できる。 6割以上		企業間関係の理論と特徴を説明できない。 6割未満
評価項目3	企業組織に関する今日的な状況を考察し課題を論じることができる。 8割以上		企業組織に関する今日的な状況を考察し課題を論じることができる。 7割以上		企業組織に関する今日的な状況を考察し課題を論じることができる。 6割以上		企業組織に関する今日的な状況を考察し課題を論じることができない。 6割未満
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	第1学期 ※実務との関係 この科目は企業で情報システムの管理や組織再編などに携わっていた教員が、その経験を生かし、企業組織や企業間関係の理論と特徴などについて講義形式で授業を行うものである。 経営組織論の概要を講義するとともに、企業間関係の理論と特徴についても説明する。						
授業の進め方・方法	この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習としてレポートを実施します。 教科書は用いず、配付資料にもとづいて授業を進める。 参考文献については適宜紹介する。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス、企業間提携		シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、評価方法などを理解できる。 さまざまな業務・資本提携の形態と特徴を理解できる。		
		2週	企業間提携のつづき		さまざまな業務・資本提携の形態と特徴を理解できる。		
		3週	企業間提携と機会主義		企業間提携と機会主義		
		4週	M&Aの分類と手法		M&Aの分類と手法		
		5週	M&Aの理由、企業結合規制		M&Aの理由、企業結合規制		
		6週	M&Aの防衛策		M&Aの防衛策		
		7週	敵対的買収、TOBの不可能性		敵対的買収、TOBの不可能性		
		8週	定期試験				
	2ndQ	9週	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施		試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 全体の学習事項のまとめが理解できる。		
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0